

- 問1 千葉県のパ洋洋側に位置する九十九里浜は、弓状の平坦で単調な海岸線が約66kmにわたって続いています。川から運ばれた土砂や、周辺の海食崖が削られて生じた砂が堆積して形成された、このような地形を何と呼びますか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 干拓地 2. フィヨルド 3. 砂浜海岸 4. リアス海岸
- 問2 千葉県の浦安市から袖ケ浦市、富津市に至る東京湾の東岸に位置する工業地域について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 古くからの市街地を中心に、出版・印刷業や機械工業などの都市型工業が発達している。 2. 豊かな水資源と電力を利用して、内陸部でアルミニウム工業や繊維工業が発展している。 3. 広大な埋立地を利用して、石油化学コンビナートや製鉄所などの大規模な工場が集中している。 4. 高速道路のインターチェンジ付近に、電子部品やIC（集積回路）を製造する工場が進出している。
- 問3 千葉県の東京湾沿岸に広がる工業地域について述べたものです。この地域は製造品出荷額の構成において、化学工業が約40%、金属工業が約24%を占めるなど、基礎素材産業の割合が非常に高いという特徴があります。石油化学コンビナートや製鉄所が集積しているこの地域の名称として正しいものを選びなさい。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 京浜工業地帯 2. 北関東工業地域 3. 京葉工業地域 4. 鹿島臨海工業地域
- 問4 近年の東京都における人口動態について、出生数と死亡数の差である「自然増加率」と、転入者数と転出者数の差である「社会増加率」を比較したとき、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 自然増加率と社会増加率がほぼ等しい割合で推移しており、バランスの取れた人口増加が続いている。 2. 自然増加率が社会増加率を上回っており、主に子どもの誕生によって人口が増え続けている。 3. 社会増加率が自然増加率を一貫して上回っており、他地域からの人口流入が人口増加の主因となっている。 4. 社会増加率はマイナスであるが、自然増加率がそれを補うほど高いため、全体の人口は増加している。
- 問5 1960年代から開発が始まった大阪府の千里ニュータウンにおいて、2007年に30歳代だった人口が、10年後の2017年には40歳代となって約3000人増加しているという統計結果があります。このような、特定の年齢層の人口が10年間のうちに増加した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 老朽化した集合住宅の建て替えや再開発が進み、かつてニュータウンで育った世代が子育て層として再び流入したため。 2. ニュータウン内に大規模な工場や工業団地が新たに誘致され、周辺地域から多くの労働者が移り住んだため。 3. 公共交通機関の整備が遅れたため、自家用車を利用する若年層のみがニュータウンの周辺部に集まったため。 4. 都心の地価が下落したことで、ニュータウンから都心部のマンションへ住み替える高齢者が急増したため。
- 問6 東京都から長野県へと至る上信越自動車道の沿線に位置する群馬県の歴史的遺産について、明治政府が日本の近代化を推し進めるために設立した官営模範工場の名称として正しいものを選びなさい。この遺産は、当時の建築物が良好な状態で保存されており、現在は世界文化遺産に登録されています。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 旧富岡製糸場 2. 足尾銅山跡 3. 石見銀山遺跡 4. 安土城跡
- 問7 東京都から神奈川県にかけて広がる京浜工業地帯の工業出荷額の内訳を調べると、他の工業地域と比較してある特定の産業の割合が非常に高いという特徴があります。その産業として最も適切なものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 出版・印刷業 2. 自動車工業 3. 食料品工業 4. 繊維工業
- 問8 埼玉県の人口動態について、夜間人口（居住者数）が約719万人であるのに対し、昼間人口は約637万人となっています。このように夜間人口100人に対する昼間人口の割合が90人を下回るほど低い数値を示している主な要因は何ですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 大規模な商業施設が不足しており、買い物客が県外へ流出しているため 2. 東京都など県外への通勤・通学者が多いため 3. 高齢化の影響によって、日中に活動する生産年齢人口が減少しているため 4. 県内の工業団地へ他県から通勤してくる労働者が多いため
- 問9 関東地方に位置するある県は、工業出荷額が約13兆円に達し、製造業の中でも特に印刷業の規模が大きいという特徴があります。また、農業面でも全国有数の産出額を誇り、米の産出額が東京都や群馬県を上回るこの県の名として正しいものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. 神奈川県 2. 千葉県 3. 茨城県 4. 埼玉県
- 問10 ある地域の常住人口（夜間人口）に対する、昼間その地域にいる人口の割合を「昼夜間人口比率」と呼びます。東京都のように、この数値が100を大きく上回る都市において、人口がこのように変化する主な理由として適切なものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 周辺の地域から、仕事や通学のために多くの人々が移動してくるため 2. 東京都は面積が狭く、1平方キロメートルあたりの人口密度が高いため 3. 東京都の合計特殊出生率が周辺の県と比較して極めて高いため 4. 観光客が夜間に宿泊施設を求めて周辺の県へ移動するため
- 問11 主要都市の人口特性を比較した統計において、大阪市の昼夜間人口比率が131.7であるのに対し、さいたま市の数値は93.0となっている。このさいたま市の数値が示す都市の性質として、最も適切なものはどれか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 昼間人口が夜間人口を大幅に上回っており、観光や商業の拠点として昼間の人口密度が極めて高い都市としての性質 2. 昼間人口が夜間人口よりも少なく、東京都など周辺の都市へ通勤・通学する人が多いベッドタウンとしての性質 3. 昼間人口が夜間人口よりも多く、周辺地域から多くの労働者や学生を吸い寄せる地方中心都市としての性質 4. 夜間人口と昼間人口がほぼ等しく、住居と職場が同じ地域内に共存している職住近接の都市としての性質
- 問12 千葉県の農業において、大消費地である東京圏に隣接している利点を活かし、野菜などの産出額を押し上げている農業の形態を何と呼びますか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 促成栽培 2. 近郊農業 3. 抑制栽培 4. 大規模農業